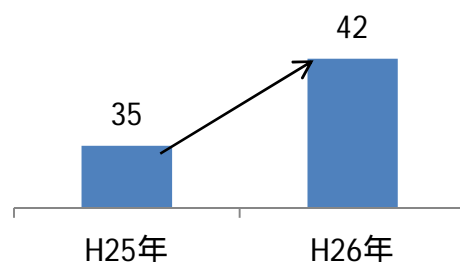


金属製品製造業・一般機械具製造業 における労働災害防止について

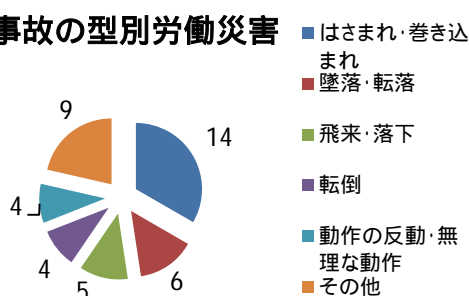
愛媛県内の労働災害が増加しています。
(7月末現在:対前年比 +7人(20%)増加)

荷・材料の取り扱い中、機械災害が多く発生しています。

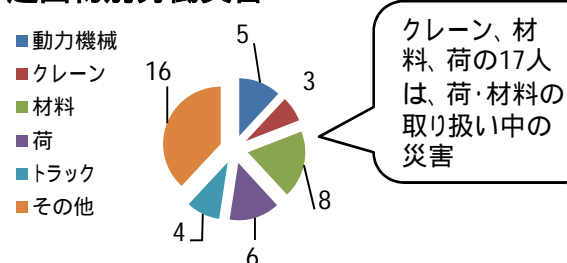


平成26年7月末の愛媛県内における全産業の休業4日以上死傷者数は、716人で昨年同時期と比べ36人(5.3%)増加、特に製造業は、246人で39人(18.8%)増加。

事故の型別労働災害



起因物別労働災害



荷・材料の取り扱い中の災害で4割を占めています。

動力機械による災害では、完全に停止しないうちに清掃を行おうとしたもの、操作誤りなどによるものです。

災害事例

(荷・材料の取り扱い中)

製作中の製品をクレーンで移動させる時、製品を載せていた台に当たり、台が倒れて足を骨折した。

アングル材を置こうとした時、既に置いていた材料との間で指を挟んだ。

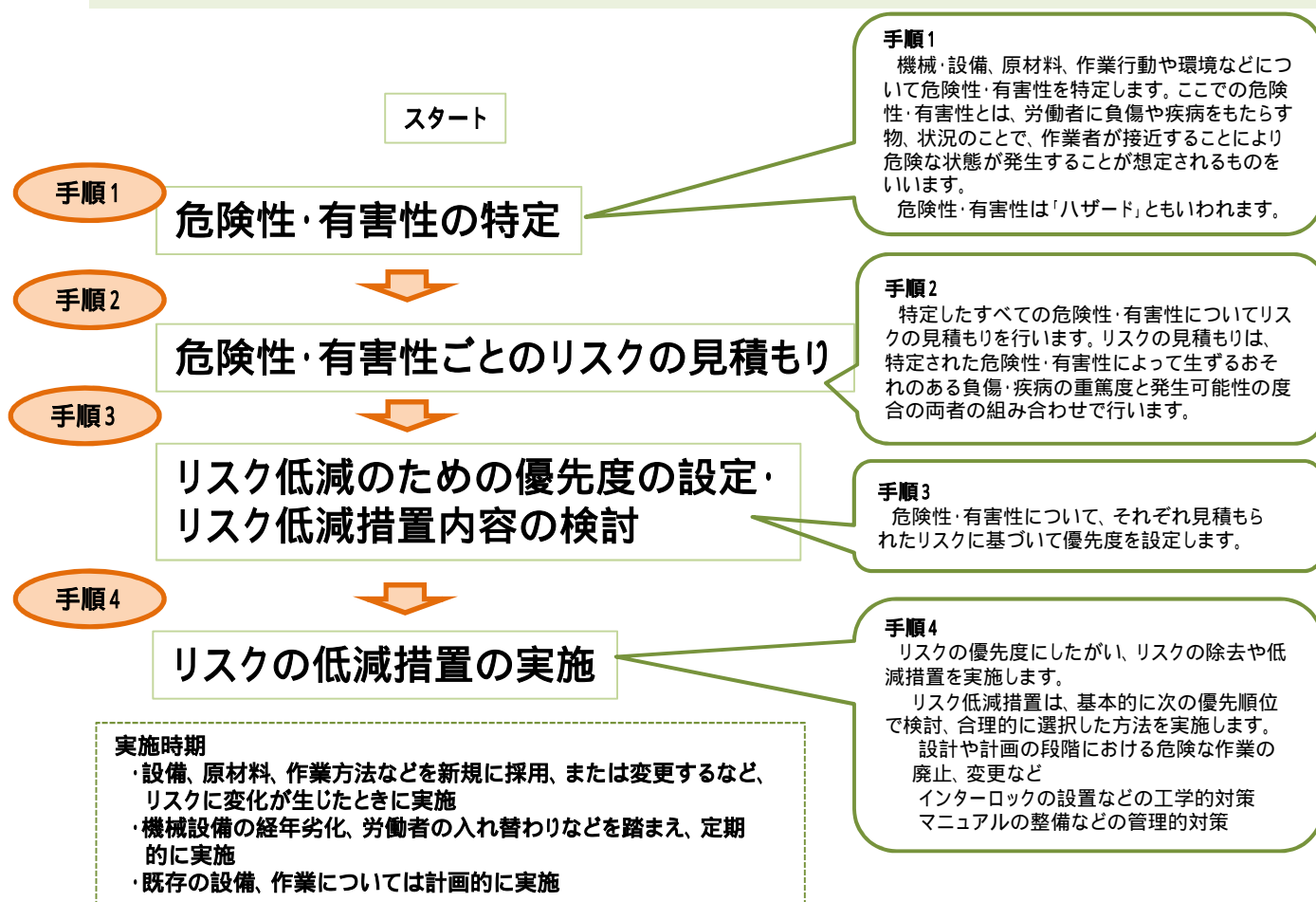
機械の部品を製作中に組立していた部材が倒れて足に当たり骨折した。

丸棒を曲げる作業中に、両手で丸棒を持ち鉄板に打ち付けていた時、手を挟み骨折した。

(動力機械災害)

軍手をしてエンドミルで穴あけ作業中、軍手が巻き込まれて、指を切断した。

リスクアセスメントを実施しよう！



詳しくは、厚生労働省ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzenisei14/index.html> へ

災害防止のポイント

- 1 「はさまれ・巻き込まれ」、「切れ・こすれ」等の動力機械による災害防止対策の徹底
回転部分や歯の切断等に必要部分以外の部分に覆い等を設けているか。
機械の調整等を行う場合に、機械の運転を停止しているか。
- 2 新規雇い入れまたは作業内容の変更時の安全衛生教育の徹底
- 3 暑熱時期の熱中症対策の徹底
- 4 安全衛生活動の進め方
 - ・事業場全体で取り組む(トップがやる気を見せる)
 - ・安全衛生活動のための体制づくり(担当者を決める、委員会等で意見を聞いて相談する)
 - ・安全衛生管理・活動のための仕組みづくり(ルールを作る、リスクアセスメントの仕組みを作る)
 - ・安全衛生活動の実施(朝礼での災害事例やヒヤリハット事例の紹介、安全衛生に関する個人目標の設定、社内安全衛生標語コンクールの実施、職場巡視、危険予知活動、リスクアセスメント、安全衛生教育などの実施)